

R RIVIERA

リビエラライフのためのマガジン

NO.
13
WINTER 2021

輝ける年の はじまりです!!

株式会社リビエラホールディングス
代表取締役会長兼社長 渡邊 昇



華やかなり 2021年の相模湾

コロナ禍に苛まれたこの一年は、新たな挑戦でした。ワクチン完成の朗報も伝えられてはいますが、コロナ以前には戻りません。コロナに限らずどんな状況下でも、その生活様式に馴染み、それに対応したビジネスを前向きに構築し続けていきます。

1年延期となった東京2020五輪/パラ五輪も、この夏には開催の運びです。五輪セーリング競技の競技会場は相模湾。逗子・葉山・シーボニア・下田でマリナーを運営するリビエラは、早い段階から全面的に

サポートしてきました。延期が決まった後も、私たちは一切手を止めずに準備を続けています。

五輪後の今秋には、日本初の「SWANの祭典」を控えています。同社オーナーのレオナルド・フェラガモ氏からも参加連絡が届いています。世界屈指の高級ヨットメーカー「NAUTORS SWAN」社との提携により、2016年から日本正規代理店として、世界のセーラーが憧れるSWANの日本およびアジア市場開拓に尽力してきたリビエラにとって、大きな節目といえるでしょう。心豊かなライフスタイルを提案す

る「リビエラライフデザイン倶楽部」も発足し、人生の門出をプロデュースしてきたリビエラならではの「新たな旅立ち」も始まりました。また、2020年レストアを果たした船齢93歳の帆船「シナラ」のミュージアムが、昨冬ついに完成しました。海を業とする我々にとって意味深いものになると思います。現在シナラは、細かな内装が仕上がりに、磨き上げを日々続けると共に、選ばれしクルー達と海上でのセールトレーニングを重ねております。2021年の相模湾の海は、かくも華やかに、忙しくなります。

念願であった NPO法人設立

私たちの事業の先にある環境・教育・社会を軸に「リビエラ未来創りプロジェクト」をスタートさせて本年度で丸15年。この取り組みと同一軌条にあるものとして、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)にも早くからコミットしてきました。リビエラが立ち上げた5つの一般社団法人の上に立つ「NPO法人リビエラ未来創りプロジェクト」が昨年12月に認証。我々の社会貢献の基盤がこのコロナ禍にも関わらず出来上がり、活動も飛躍的に臨めると期待しています。

継続開催する 参加型のSDGsイベント

1月31日、参加型イベント「リビエラSDGsフェス」を開催します。海とサステナブルをテーマとした講演会・展示販売・ワークショップに加え、海辺の散策・おいしい食事など上質な時間を楽しめる点も、リビエラ逗子マリナーならではの。

SDGsというと、行政・自治体や大企業が取り組むイメージがありますが、中堅中小企業、任意団体、地域住民、賛同いただいた方々も含め、一堂に会する機会を提供することで、人々が横に繋がりを、新たな連携を生み出す「ハブ」となることは、「集いの場」を生業としている、中小企業のリビエラでもできる貢献と考えます。

コロナ感染状況によっては、予定が変更になる場合もございます。

気付きと豊かさを 皆様と分かち合う

コロナのために物理的な動きがとれない分、多くの時間を思索に充てることができました。苦しくも学び多き日々。こうして得た気付きや心の豊かさを皆様と分かち合い、2021年を輝かしい年にしたい。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



発行
株式会社リビエラホールディングス
編集・制作
リビエラマガジン編集部

〒107-0062
東京都港区南青山3-3-3
リビエラ南青山ビル
TEL. 03-5474-8120
www.riviera.co.jp

広告のお問い合わせ先
リビエラマガジン編集部
TEL. 03-5474-8120

CHIEF EDITOR
渡邊 華子

EDITOR
内村 朱希
石井 小百合

PHOTOGRAPHER
矢部 洋一(P10~15)
宮本 卓(P18、22)
松川 真介(P20、21)
太田 拓実(P9)

WRITER
丸山 けんおう(P2、4~15)
飯島 圭子(P19~24)

※本誌に掲載している情報、日程、営業日、営業時間、料金などは予告なく変更される場合がございます。最新情報は各ページに記載されていますwebサイトをご覧ください。

FEATURES

4 RIVIERA INTERVIEW VOL.12

建築家

隈 研吾さん

SPECIAL ISSUE

10 Cynara the Lady of the Sea

海の貴婦人「シナラ」

REGULARS

2 輝ける年のはじまりです!!

株式会社リビエラホールディングス
代表取締役会長兼社長 渡邊 昇

20 RIVIERA ZUSHI MARINA PROJECT

「カマクラテラス」で気軽にグランピング体験

22 RIVIERA TOKYO PROJECT

人生100年時代の食と健康

TOPICS

17 日本海洋アカデミー Jr. Yacht Club

19 -リビエラの海洋葬- 新たな旅立ち

24 RIVIERA STAFF'S VOICE

洋上で楽しむ冬リゾート

27 マリーナリゾートの上質なグランピング

リビエラ・アウトドアスタイル

23 EVENT REPORT

25 YACHT RACE & EVENT

26 THE RIVIERA RESORT CLUB

28 Pick Up

31 INFORMATION

建築家 隈研吾さん

Kuma Kengo

木が持つリズムに凝縮する

インタビュー：渡邊華子

東京2020のメイン会場「国立競技場」、新装された「GINZA KABUKIZA」(歌舞伎座)、山手線の最新駅「高輪ゲートウェイ駅」……などなど話題作に携わり、国内外の受賞作多数。「ザ・リビエラカントリークラブ(RCC)」併設の「RCCミュージアム」も、この方の作品です。和の伝統を思わせる木を多用したデザインで、世界を魅了する建築家・隈研吾さんに、建築への思い、自然との関わりを語っていただきました。



Profile 隈研吾 Kuma Kengo

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。国内外で多数のプロジェクトが進行中。国立競技場の設計にも携わった。主な著書に『点・線・面』(岩波書店)、『ひとの住処』(新潮新書)、『負ける建築』(岩波書店)、『自然な建築』、『小さな建築』(岩波新書)、他多数。

“和の大家”を育んだ 横浜での里山体験

—— 最先端の建築に、木のテイストを大胆なまでに取り入れて“和の大家”と呼ばれる隈研吾さん。その原点に迫ってみたいと思います。

幼少の頃はどのような環境でお過ごしでしたか？

隈 出身は横浜市です。家は、東急東横線・大倉山駅の近くにありました。今では想像もできないことかもしれないませんが、当時の大倉山駅周辺は、あたり一面に田んぼが広がっていました。典型的な日本の里山ですね。かつての横浜市内にはこうした

場所が数多く残されていたんです。

そういう土地柄ですから、子どもたちの遊びといえば、田んぼの中でザリガニを捕ったり、山の中で洞窟巡りをしたり、森に分け入って探検したり……。

“原点”というなら、日常的に自然と触れて過ごしたことは、自分にとって意味が大きかったですね。

小学校は、田園調布まで通っていました。東横線に乗って北上していくと、だんだん街の風景になっていきます。帰りはその反対で、徐々に里山に近づいていく。大倉山駅に着くと、生き返った気分になったものです。

—— 自然の中で癒やされる、という感覚ですか？

隈 そこは子どものことですから、“癒やし”というのは少し違うかな？ 里山での遊びは刺激的であり“学び”が詰まっていました。

たとえば虫捕り。ただやみくもに虫網を振り回しても、うまくいきっこありません。どんな生態を持っていて、どういうタイミングで狙えばいいのか。毎日のように森に入っただけで、そういうことを研究して、体験として学んでいきました。

学校で共に過ごすのはたいがい同級生で、昼休みに上級生と一緒に遊ぶなんて、めったになかった。でも

里山には、近所のお兄ちゃん、お姉ちゃんたちも来ている。こうした年上の友達から教わることもいっぱいありました。彼らの教えは、学校の授業のように先生から生徒への一方通行じゃありません。共に楽しむことで知識や技術が共有されていく。

大自然の中にあるルールとか、自然と共に生きる上で何が良くて、何がいけないことなのか。そういったことを自然から教えてもらいながら身につけていったように思います。

—— 幼少期は里山での遊びに没頭されたのですか？

隈 当時の子どもたちの遊びの定番といえば、“秘密基地づくり”じゃ

ないですか。下校後から夕飯までの間は、近所の仲間たちとずっと里山にいて、木を使ったりしながら、ツリーハウスみたいなものを作ったりしましたよ。

— 今の子どもたちは、学校以外の習い事や塾も忙しく、また親や大人からの目が行き届きすぎていて、自分たちだけで森に入ることなんてないでしょう？ つくづく気の毒だと思いますね。

— 安全は何より大事。しかし、それと引き換えに貴重な「学び」の機会が損なわれるのは残念なことですね。

— 同感です。子どもの頃の私にとって、森ほど楽しい場所はありません。私の建築のベースに、そういう思いがあるのは確かですね。

夜光虫と泳いだ 相模の海での合宿

— 建築家になると決めたのは、小学4年生の時と伺いました。

— はい、1964年。前回の東京オリンピックがきっかけでした。親に連れられて競技会場に行ったとき、国立代々木競技場を目の当たりにして、そのあまりの格好良さに衝撃を受けたんです。建築家という職業があることも初めて知りましたが、丹下健三という建築家が設計したのだ

と聞かされて、僕もこういう素晴らしい建築ができる建築家になる！と決めて、以来まったくブレずに今日までに至っています。

— 中学・高校は、鎌倉市の名門・栄光学園にお進みですね。

— 私が海をすごく好きなのは、今思い返せば、中学からです。

— 栄光学園は大船駅から急坂を登った丘の上にある学校ですが、それでも鎌倉ですから、大倉山の里山よりはぐっと海が身近になったんです。週末はクラスメートたちと由比ヶ浜あたりで遊ぶようになったし、夏になると学校行事で海合宿もありました。油壺の先の諸磯という小さな湾に学校の合宿所があって、プライベートビーチも同然の場所だったので夜間遠泳の訓練も受けました。

— そういう経験を通じて、泳ぎもかなり達者になりました。夜の海をゆつくりと泳いでいた時、一面青く光るものを見たことがあります。夜光虫でした。今もいるのかな？

— 夜光虫を、海を泳ぎながらご覧になったのですか？ それはすごい体験ですね。相模湾には今も夜光虫が生息しています。天候条件などに恵まれたナイトクルーズでは、船が引く航跡波で夜光虫が光るのを目の当たりにでき、それはそれは感動する美しさです。

— あります。アフリカ特有の野趣がピカソの芸術のベースになっているとか、大好きなジャズもアフリカにルーツがあると言われていたので、もともとアフリカの文化には憧れがあったんです。どうしてもアフリカ建築を見に行きたくて、教授を焚き付け、いろいろな企業を回ってスポンサーになってもらいました。

— 資金集めもご自分で？

— さすがのバイタリティ&コミュニケーション能力ですね。

— 今ほど国際情勢がガタガタしてなかった時代だからこそできた冒険だと思っています。今なら大学がストップをかけていたでしょう。

— 紛争地帯に飛び込んだわけではないけれど、それでも、何も知らない若造がまったくの異文化地域に入る

— 私も先日、ザ・リビエラリゾートクラブのメンバーになりました。またいつか船上から夜光虫を見たいものです。

— 私たちリビエラグループでは、「大自然と共に心豊かに生きる」を理念とした「リビエラ未来創りプロジェクト」の一環として、2006年より海洋プログラムを実施し、延べ5900人の子どもたちを迎えています。

— 子どもたちに自然と親しむ機会を提供する取り組みは、まさにリビエラならではの、ですね。

建築家修業は 旅と議論の日々

— 東京大学建築学科に入学されてからは、念願の建築にどっぷり浸かった生活でしたか？

— 旅と議論の日々でしたね。

— 建築士をめざす勉強というのと、製図台に向かったり、小難しい計算をしたり……というイメージがあると思うのですが、建築の勉強の面白さというのは、本や机から離れたところにあると知りました。

— 建築学科の仲間たちと建築物を見に行くのが楽しくて、日本全国を北へ南へと巡ったものです。

— 実際の建築物を見て、ああだこうだと議論するんですが、人によって

— ことにはリスクが付き物。でも、当時は危ないというよりは楽しいが先行していましたね。それこそ言葉なんかさっぱり通じない。そういう人たちとどうやって仲良くなるのかも楽しみのひとつでしたよ。

— コツがあるというお話ではなさそうですね。

— まったく関係ない世界の人たちの中に飛び込んで、心を掴んでいくためのコミュニケーション能力は、建築家にとっては一番大事ですね。

— 私たちは、知らない街のクライアントから依頼されて、工事もその街の人たちに請け負ってもらうわけだから。建築という仕事のベースには、それがあると思いますね。

建築は音楽に近い ジャズに心揺さぶられる

— 建築は立体ですから、芸術分野では彫刻と似ていると言う人もいますが、私は音楽に近いと感じています。学生の頃はピアノを習っていたし、ジャズが特に好きです。その頃からの仲間には、売れっ子のプロになった人たちもいて、音楽の仕事と一緒にやろうと話したこともあります。

— 優れた建築には、人を快くさせ、心を揺さぶる音色があり、リズムがある。音楽も建築も同じなんです。



— 良いと思うものが驚くほどに違う。多様性というものを肌で感じた経験ですが、違うからこそ、相手に自分の感性をどうしたら理解してもらえるかを意識するようになりました。

— 建築は、建築家のインスピレーションだけで成立するものではありません。どんな建物にも施主様がいて、施主様が思い描くものをつくるのが大前提です。

— だからこそ建築家は、言語を鍛えることが大事。相手の思いを聞きとる力と、自分の建築に対する思いと提案を理解してもらう力。つまりコミュニケーション能力です。

— 私は今でも自分の建築をプレゼン

客員研究員として アメリカ中を歩く

— 建築家として独立される前には、米国コロンビア大学の客員研究員をお務めましたね。

— 自分の仕事を始める前に、ニューヨークにだけは行っておきたかった。コロンビア大学は、ハーバードやイェールと並んで、当時の建築教育の世界的中心のひとつでした。

— 客員研究員というのは何をせよとはあまり言われない立場だったから、アメリカ中の建築を見たり、建築家に会ったり、新興ディベロッパーを訪ねたりしました。「これからの建築はどうなるのか」を多くの人たちと会って話しましたね。

すべての作品に 愛着がある

— 2年間の客員研究員生活を終えて帰国。1990年、隈研吾建築都市設計事務所を設立されました。以後、国内はもちろん、海外でも、話題の建築を手がけられています。

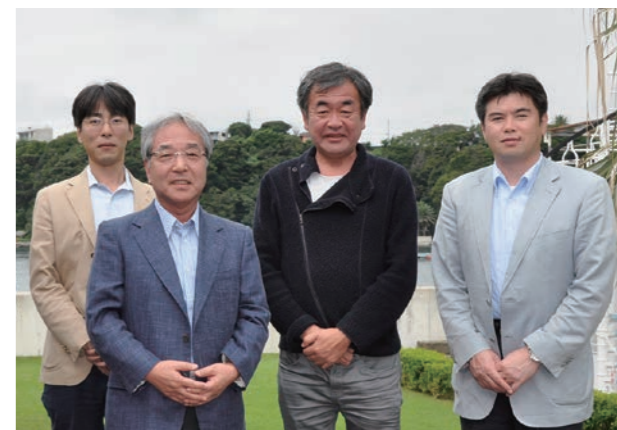
— 多くの作品がある中、特に印象に残っているものをあげるとしたら？

— 限 いろいろな意味で思い出深いのは、中国・北京郊外の「竹の家」(2002年)ですね。

— 万里の長城のそばに佇むゲスト



Phillip Johnsonという有名な建築家との写真でコロンビア大学に行っていたころ(おそらく1985年頃)



ハウス「Great (Bamboo) Wall」ですね。アジアの建築家12名が競作した、デザイン12種・計42棟のホテル開発プロジェクト「Commune by the Great Wall」の中でも、評価が際立った作品とうかがっています。

北京オリンピックの国家CMのロケにも使われ、日本では吉永小百合さん出演の電機メーカーの広告でよく知られていますね。

隈 あれが中国での初仕事。あの国では、派手めというか、シックな感じとは正反対の建築が多いので、受け入れられるのか心配でした。まして、自然の素材にこだわるなんて前例がないと……。

しかし、「これからの中国にはこう

いう建築が必要だ」と言ってくれた人もいて、クライアントの理解を得ることができました。

今、中国での仕事も多いのですが、「竹の家」がすべてのきっかけになりましたね。

——自作のベストをあえてあげるのと？

隈 それは難しい質問ですね。どれも愛着がありますから。

ターニングポイントになったといえるのは、栃木県の「那珂川町馬頭広重美術館」（2000年）でしょうか。

——阪神・淡路大震災で被災した同県出身の実業家が遺したコレクションを、那珂川町が一括寄贈を受けて

収蔵。内外装は木、壁は和紙、床は石。地元産の自然素材を用いたこの美術館は、村野藤吾賞はじめ多数の賞を受けています。

隈 高知県の檜原町という山間の町で、30年間続けている「雲の上の町ゆすはら」プロジェクトもユニークな取り組みです。

一人の建築家が一つの町と30年も関わって、6つもの公共建築が建つというのは、例のないことと言われていると思います。このプロジェクトを通じて、私は改めて、日本の職人の技の凄さを認識しました。

RC Cが象徴する 良き時代のアメリカ

——先ごろ竣工した米国ロサンゼルス「ザ・リビエラカントリークラブ(RCC)」ミュージアムも、隈研吾作品のひとつです。

隈 1926年竣工のRCCのクラブハウスは、それ自体が大変素晴らしい建築で、アメリカという国が文化的にいちばん輝いていた大恐慌直前の時代を、象徴する存在だと感じています。

コロンビア大の研究員時代に、RCCと同時期に建てられた建築物を数多く見て回ったのですが、20世紀初頭の空気を最もよく伝えている建築は、間違いなくRCCです。

アントも、日本建築の環境性能に注目していて、学びたいと思っている人が多くいます。そういう期待に応えられる仕事をしていきたいですね。

——木へのこだわりという点では、リビエラにもうひとつ「宝」があります。1927年建造の歴史的木造船「シナラ」です。

隈 100年近く前の船にさらに100年の命を吹き込んだレストアプロジェクトは偉業です。金属に比べて、木材をはじめとする自然素材はもういイメージもありますが、自然に逆らわずに、木の持つ特性を最大限に活かしていて、かえって力強さを感じます。

そのRCC誕生から今日までの歴史を網羅し、未来につながるミュージアムを——と、渡邊会長にお声がけいただいたことは、私にとっても名誉なことでした。

毀損することが許されない稀代の名建築に、新たなパートを加える作業。その建築が持っているハートをどうすれば凝縮できるのか。木をベースにして、そのリズム感を大事にしながら、RCCが生まれた時代の自由で、しかも人間の生命を感じられる雰囲気というものを、このミュージアムでも表現したい。そういう思いで取り組みました。

日本の「木の伝統」は 世界が目指す環境技術

——木という素材に愛情を注いでこられた隈さんの、今後の活動は？

隈 環境問題にどう貢献できるかを最も重要に考えています。日本人がいにしえから培ってきた感性や伝統的な建築スタイルと、今日的な環境技術をどうつなげるか。

例えば、庇を深く出して風を取り入れることや、地域の素材を加工して、その地域らしい建築物をつくるという、環境面にも優れた日本の伝統技術を、世界に向かって発信し伝えていきたい。

私にオフアアをする海外のクライ

雲の上のギャラリー



——ヨーロッパの伝統的な造船技術の日本への伝承も掲げた「シナラ復元プロジェクト」では、世界10カ国から招聘した技術者50人のチームに、日本の職人も加えました。チームに飛び込んだ日本人の大工や家具職人は、船については未経験でしたが、シナラが再び海に浮かんだとき、イギリス人の棟梁が言いました。「日本の職人は素晴らしい。われわれは彼らから多くを学んだ」と。

隈 日本人は木と向き合ってきた年月が長い。その蓄積は、西洋式の木造船船でも活用できるということなのでしょう。それぞれの国の伝統技術を持つ職人たちが、協働作業によってお互いの技術を吸収し合えた。

それこそが、シナラのレストアプロジェクトが築いた最大の宝であり、リビエラの名を後世に遺す業績といえる。素晴らしいことです。

——ぜひ隈さんにも、シナラに直接触れていただきたいです。

隈 RCCと同じく20世紀初頭にイギリスで建造され、歴代オーナーの想いの詰まった木の温もりがあるシナラにはワクワクします。

他にもリビエラにはジャズを聴きに行ったり、夜光虫も見に行かないと……ですね。

the Lady of the Sea — since 1927 restore 2020

Cynara

海の貴婦人「シナーラ」

2015年2月にレストアプロジェクトをスタートし、2017年に修復作業を開始した歴史的木造帆船「シナーラ」。神奈川県三浦のリビエラシーボニアマリーナ特設ドックでの緻密な作業を経て、2020年3月、ついに小網代湾に進水を果たしました。プロジェクト開始から5年、世界から優秀な船大工を招聘して優美な姿を取り戻したシナーラは、今、相模湾でテストセーリングを続けています。

レストアはゴールではない
「磨き上げ」は日々続く

シナラは現在、最終的な内装仕上げを行いながら、クルーと会長の渡邊は、毎週毎週、相模湾でのセーリングを続けています。海風と水しぶきを浴びる極寒の中でも、熱き思いはいささかも変わりません。

建造当時のオリジナル木材をできる限り(8割弱)用いて修復されたヴィンテージヨット「シナラ」は、海にデビューしたその瞬間から劣化や腐食が始まります。日光、雨、風、寒暖差など自然環境は容赦なし。

だからこそ、クルーは毎日の「磨き上げ」に余念がありません。磨くことで心も磨かれる——それはリビエラが最も大切にしている理念。日々磨き上げることで改善点に気付き、愛着の心もより湧いてくる。

磨き上げの企業理念を体現しているシナラは、まさにリビエラの「フラッグシップ」です。

多くの方々から応援をいただきました

レオナルド・フェラガモ氏
NAUTORS SWAN社 オーナー

世界でも30艇ほどといわれる大型のヴィンテージヨットのレストアは欧米でも注目されているが、その最後の艇ともいえるシナラが、日本に現存すると聞いて嬉しかった。この船をレストアできるとは、まさに天佑。大好きな日本で海に浮かぶシナラをぜひ拝見したい。

デビッド・エイシャー氏
ロイヤル・ヨット・スコードロン 元リアコモドル

祖父もクルーとしてシナラに乗っていたので、私にとっても思い入れの深い船です。人生にはやり直しがきかないことがあり、今やらなければ永遠に失われてしまうものがあります。シナラの修復に挑んでくれたことは、まさに人類全体への貢献です。

河野博文氏
日本セーリング連盟 会長

リビエラシーボニアマリナーの近くに家を持ち、窓辺からいつもシナラを眺めていました。老いたこの船がマストを倒さざるを得なくなり、リビエラの皆さんが労わるようにゆっくり船体をポンドに移動させる姿に、胸が痛んだものです。それだけにレストアを決心したその英断に心から感動しました。

フレア・カサヌエヴァ氏
スペインセーリング連盟 会長

2年にわたり、リビエラ選手マリナーで五輪事前キャンプを行っている我が国のセーリング代表チーム。その折、ヨーロッパ出身の職人たちが日本で何年も修復作業をしていると聞き、驚きました。シナラが東京五輪セーリング競技のフラッグシップとなる日を楽しみにしています。



伊集院 静氏
作家

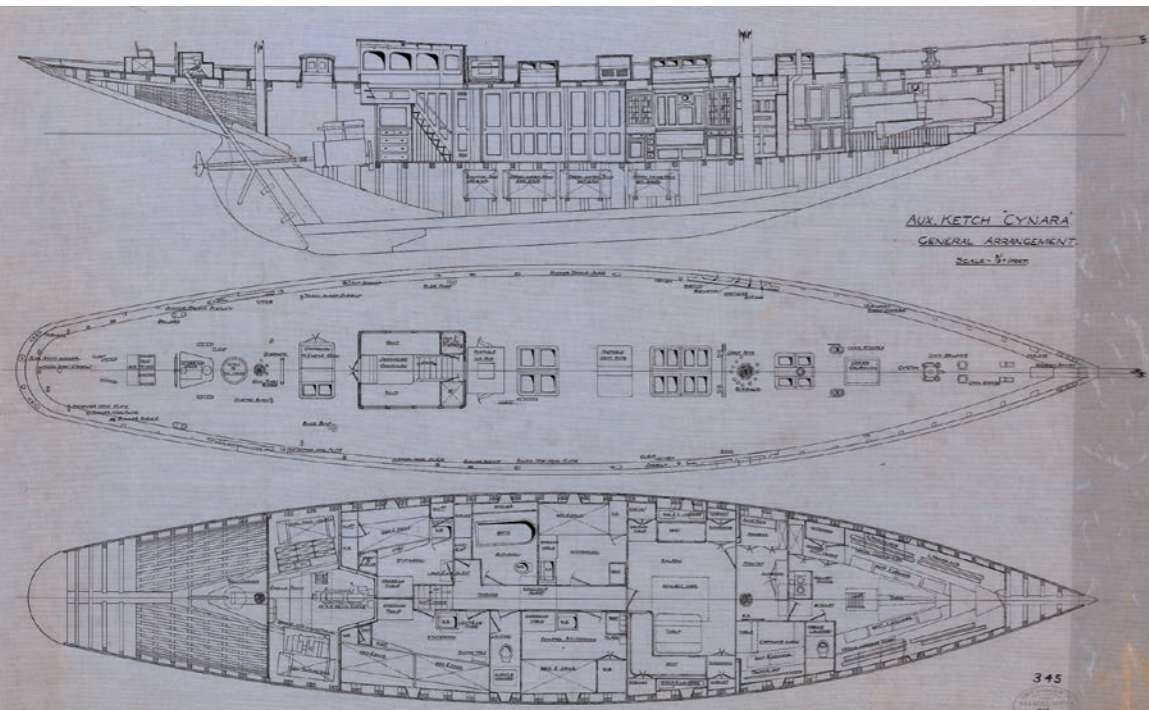
渡邊さんからシナラ復元の話聞いたのは、リビエラシーボニアマリナーでのセーリングで一緒したとき。そのスケールとロマンに感動し、レストア作業の現場に通うことになりました。船を直すだけなら、彼らのホームグラウンドで作業する方が効率的。でも彼らは、古きヨーロッパの技術を日本に伝え再生させるために、遠路はるばる海を渡ってやってきた。人類普通の宝を次世代へと繋げていくという渡邊さんの思いは職人たちと一緒。この船が海に浮かび、帆に風を受けるとき、僕らはどんな風景を見るのか。

黒岩 祐治氏
神奈川県知事

「古き良きものを磨き上げて次世代に残す」という理念に共感しています。世界の宝である「海の貴婦人」が今ここにあるのは、神奈川の誇りです。シナラは人と文化、世界を結びつけますね。

堺 正章氏
タレント

私もクラシックカーに魅せられて、シナラと同じ1927年製の車を所有しています。走れる状態にメンテナンスし、ラリーも楽しんでいます。作業風景を何度も見せてもらいましたが、渡邊さんの古い船に寄せる思いは、古い車への私のそれと同じ。維持していくことは大変ですが、シナラの復元は、意義深い社会貢献だと思います。





天の配剤と すべての出会いに感謝して

海原に向かい潮風を浴びるデッキに立つことでしょうか味わえないロマンがあると私は信じています。それだけに、世界的にも貴重なヴィンテージヨットを保全し、帆に風をはらませて航行することこそ、歴代オーナーから引き継いだ私の使命だと感じています。

この修復プロジェクトは、創建当時の素材を約8割も残り、船齢90余年のシナーラに、さらに100年以上の命を吹き込むものです。SDGsにコミットした持続社会を目指す「リビエラ未来創りプロジェクト」の理念に基づき、歴史あるこのシナーラを大切に磨き上げて次世代に残します。そして船に盛り込まれた技術や職人技を克明に記録し、環境や海洋分野の財産として後世に伝えていきます。

1927年に英国で誕生し、著名なオーナーたちに愛された「海の貴婦人」が、リビエラが所有している今、レストアの時期を迎えたことは、まさに天の配剤。そして、レストア専門技術者がいないこの国で技術伝承をしてくれた世界10か国50人の職人たちとの出会いにも感謝しています。彼らなくしては成しえませんでした。応援してください皆様厚く御礼申し上げます。

渡邊昇

シナーラが航ってきた時代を感じる ミュージアム完成



100年近く前に造られた船だけに設計図も構造計算書も入手できず、暗中模索で始まったレストアプロジェクト。目の前にある“実物”のシナーラと向き合いながら復元を進めていく中で、王立グリニッジ博物館から設計図が保管されているとの連絡をいただくこともできました。信念をもって突き進んでいくと良い出会いにも恵まれるものだとつくづく感じました。レストア完成の使命を果たすことができた幸運と、多くの人々のご縁に感謝します。

建造当時の生活様式や多様性、歴史など、レストアを通じて初めてわかったことが多くありました。それらを感じ取れるミュージアムが、この度完成しました。

速報

イギリスの舟艇専門誌「Classic Boat」主催
「Classic Boat Awards 2021」に挑戦
ノミネート艇 2021年1月15日発表!!

毎年、世界中のクラシックヨット・ボートに関わるすべての人の情熱と献身を称えて贈られる賞。8つのカテゴリの中でシナーラは「40ft以上の最優秀レストア帆船部門」にノミネートされる可能性が出てきました。ノミネート後の投票はHP(英語サイト)からどなたも行えます。1月15日にノミネートされた際にはぜひシナーラに投票をお願いいたします。

Classic Boat Awards 2021

<https://awards.classicboat.co.uk/vote-now/>
※サイトは1月15日から約1か月程度投票可能(予定)



「Classic Boat」
世界の最も美しい舟艇を紹介する
イギリスの専門誌
<https://www.classicboat.co.uk/>



日本海洋アカデミー Jr. Yacht Club



ハンザディンギーの練習



オープンスキフディンギーの練習

5900人を迎えた リビエラの海洋プログラム

リビエラグループは、企業理念“大自然と共に心豊かに生きる”をもとにSDGsを推進する「リビエラ未来創りプロジェクト」の取り組みに力を注いでいます。中でも、リビエラの海洋プログラムでは、2006年の開始以来5900人の子どもたちが受講しています。美しい日本の海を保全しその海を次世代まで引き継ぎ、マリンスポーツの普及に努めることを目的とした、青少年向けの育成プログラムです。このプログラムは現在、一般社団法人「日本海洋アカデミー」が日本財団より助成金を受け、リビエラリゾートがインストラクターを派遣して運営しています。

海と船を学ぶ新たな取り組み Jr. Yacht Clubの継続運営

日本海洋アカデミーでは、2020年9月から新たな試みを始めました。競技だけにとらわれず、ヨットを通じて海と船を学ぶことを目的としたJr. Yacht Clubです。今季は、毎週日曜日全16回のコースを設定し、小学2年生から高校2年生までの約30名が登録しています。ハンザディンギーとオープンスキフディンギーを使用し、初めてヨットに触れる子どもから、競技経験のある子どもまで、それぞれの技量に合わせたセーリングをリビエラシーボニアマリーナで

学んでいます。今後は船を作り自ら操船するプログラムも検討。スタート当初は不安げな顔をしていた子どもも、今では自信に満ちた表情になりました。

海遊びを通じて得られる 子どもたちの成長

年齢の高い子どもが小さい子どもに教えたり、パディを組んでお互いのフォローをしたり、救急救命の講習を受けたりと、海の上で学ぶことはセーリング技術だけに留まりません。安全な海での遊び方を学び、仲間との連帯感や協調性も同時に身につけていきます。また、子どもたちを連れて来られる親御様にも時には活動のお手伝いをいただくことがあり、スタッフだけでなく親御様も一緒に子どもたちの成長を見守ってくださっています。

海に囲まれた日本だからこそ、多くの子どもたちが生涯を通じて海に親しみ、海との繋がりを継続させていくことは、SDGsそのものです。コロナ禍の難しいこの時期だからこそ、リビエラシーボニアマリーナやリビエラ逗子マリーナを中心とした洋上や陸上で、大自然を感じながら伸び伸びと活動できる事に大きな意義を感じています。

今後も継続して活動してまいりますので、日本海洋アカデミーのホームページをご覧ください。



お問合せ・活動スケジュール・応募のご案内
日本海洋アカデミー
TEL.046-882-1286
神奈川県三浦市三崎町小網代1286
リビエラシーボニアマリーナ内
<https://www.riviera.co.jp/academy/>



※2020年12月6日、一般社団法人日本海洋アカデミーの理事長として海洋プログラムを通じた青少年の育成にご尽力いただいた山崎達光様の急逝の報に接しました。享年86歳。公益財団法人日本セーリング連盟の名誉会長を務められ、リビエラにも多くの事を教えていただき尊敬の念に堪えません。長年のご厚情に心から感謝し、ご冥福をお祈りいたします。



私たちリビエラグループは、 「リビエラ未来創りプロジェクト」を通じてSDGsを推進し 豊かな未来づくりへの具体的な活動に力を注いでいます

1980年から小さい取り組みを始めたリビエラグループは、社会的な課題解決をさらに加速して取り組んでいくために、2006年に「リビエラ未来創りプロジェクト」を立ち上げ、将来的な視点に基づいた活動を実践しています。

「小網代の森」保全活動

関東随一「奇跡の森」と言われる豊かな自然が残る小網代の森を、神奈川県をはじめ、公益財団法人やNPO法人などと協力し、保全に努めています。



V2Bシステム×マリブホテル

日本のホテル初となる、電気自動車による充電システム(V2B)を配備。非常時には非常用電源としてホテルへの電気供給が可能に。



青少年への 海洋プログラム

2006年より海洋保全とマリンスポーツの普及を目的に、延べ6000人の青少年に海洋プログラムを行っています。



人とペットが共生する 豊かな街づくり

動物愛護意識の普及と人とペットが共生する豊かな街づくりを目指し、チャリティイベントを継続的に開催しています。



ビーチクリーン活動

マイクロプラスチックに着目したビーチクリーンを行い、「海ゴミ夏休み自由研究」では小学生への教育を行います。



としまフードサポート プロジェクト

宴会や婚礼、レストランで出た食材の切れ端などをカレーにし、食事の準備が大変な世帯へ無料配布しました。



海とサステナブルをキーワードに!

1/31(日) リビエラSDGsフェス リビエラ逗子マリーナで開催決定!

講演・トークセッション 展示・販売 ワークショップ

お問合せ リビエラSDGs フェス実行委員会 TEL.03-5474-8008

詳細はこちら
www.riviera.co.jp/sustainability/



新型コロナウイルス感染状況によっては、急遽予定が変更になる場合もございます。



透明で美しい湘南の海が“ふるさと”に
ーリビエラの海洋葬ー
新たな旅立ち

Celebration of Life

あなたは「人生の旅立ち」をどのように迎えたいですか？
また、あなたにとって大切な方の旅立ちをどのようにお見送りしたいですか？
ご家族や気心の知れたご友人と同じ想いを分かち合い、
時を重ねることで故人様が紡いだご縁と絆が深まります。
マリナーを営むリビエラでは、「セレブレーション オブ ライフ」としてその方の人生を讃える集いを提案しています。



いつでも近くに感じる、永遠の絆
リビエラらしい海洋葬のカタチ

リビエラの海洋葬は、透明で美しい湘南の海から旅立ち、黒潮に乗って世界の海へ。ハワイやアメリカ大陸、アフリカなどを旅して、再び湘南の地に戻っていらつしゃいます。ご家族やご友人は、大気となった故人様の愛にいつも包まれ、海を見るたびに故人様を感じられることでしょう。

それぞれに異なる
想いや願いに寄り添って

一人一人の個性がまったく異なる

ように、リビエラの海洋葬もまた一組ごとに内容が異なります。それは、多くの方々の人生の門出に立ち合えること。クラブビジネスやブライダル、イベントプロデュースをしてきたリビエラの海洋葬は、画一的ではなく、想いに寄り添いその方らしい形をプロデュースします。

新しい旅立ちの日をはじめ、一年後、二年後も集い、食事を囲みながら語り合える場をコーディネートいたします。故人様が結んだ縁が未来もさらに広がり、紡がれる絆は永遠のものに。

お問合せ・お申込み
リビエラ ライフデザイン倶楽部
より豊かな人生を提案する会員制クラブ。会員様の第二、第三の人生やご家族の人生と一緒に考え、コーディネーターとしてサポートします。
TEL.03-5474-8008
MAIL: info-lifeclub@riviera.co.jp
お電話で「リビエラの海洋葬」とお伝えください。
大切なワンちゃんなどペットのお見送りもご相談ください。



2027年
創業
100周年

2028年
オリンピック
開催地



タイガー・ウッズが大会ホストを務める「ジェネシス・インビテーション」。“招待試合”として昨年より大会名が変わり、賞金総額と大会格付が上がりました。格付は「アーノルド・パーマー・インビテーション」や全米オープン選手権の前哨戦とされるジャック・ニコラス主催の「ザ・メモリアルトーナメント」と同等の格付になります。

Genesis Invitational
at THE RIVIERA COUNTRY CLUB

2/18 Thu. ~ 21 Sun.



2021年2月18日(木)から21日(日)までの4日間、PGAツアー「ジェネシス・インビテーション」が今年もザ・リビエラカントリークラブで開催されます。

2020年優勝者
アダム・スコット

TV 観戦をお楽しみください。

TV 放映スケジュールは、オフィシャルサイトに掲載します。

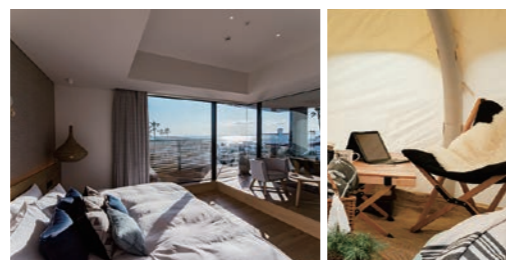
上質でホテルライクな
テントセッティング



MALIBU HOTEL

Wi-Fi環境も整った クリエイティブ空間

快適にお過ごしいただくためにセッティングやインテリアにもこだわりました。客室とグランピングテントをオプションで占有でき、優雅な時間を過ごしたり、ワーケーションスペースとして利用するなど自由なグランピングをお楽しみいただけます。



写真上／客室とグランピングテントを占有するホテルステイ。
写真左下／「MALIBU HOTEL」の広々としたベッドルーム。
写真右下／快適空間でワーケーション。



写真右上／水盤に映るテントはより幻想的な雰囲気に。ペット同伴OKのテントあり。
写真右下／6名入ってもゆったり食事ができるラグジュアリーテント。
写真左／「MALIBU FARM カマクラテラス」限定ホットポットメニュー。(要予約)

MALIBU FARM

屋外でも暖かく個室利用できる グランピングレストラン

大小6つあるテントは暖房完備で冬でも暖かく、誕生日会など特別な集いにも最適。愛犬と過ごせるテントもあります。“食べて健康に”をコンセプトに野外で楽しみ体を温めるシェフ特製メニューやオプションでBBQを楽しむこともできます。

グランピングテントで味わう
ホットポット料理

2021年2月末までの期間限定

かまくら 鎌倉から近い海のテラスに冬でも暖かい“かまくら” 「カマクラテラス」で気軽にグランピング体験

コロナ禍でも安心して非日常を楽しめることが重要視された2020年、日常の不安から解放されて過ごせることこそが真のリフレッシュにつながります。ニューノーマルな時代にふさわしい開放的な空間でグランピングを満喫できる期間限定のプランをご用意いたしました。

ご予約・お問合せ
MALIBU HOTEL
カマクラテラス
TEL.0467-23-0077



MALIBU FARM
カマクラテラス
TEL.0467-23-0087



お電話で「リビエラマガジンを見た」とお伝えください。



2010年 愛媛県より「えひめ食の大使館」認定料亭「白雲閣」から開業70周年を迎えた「リビエラ東京」。1980年より、日本料理にワインを合わせるという当時では斬新な「ワイン会席」や、全国47都道府県各地の文化や歴史を紹介する「旬づくし」を、35回にわたる食のイベントとして開催してまいりました。生産者と直接のコンタクトが難しいインターネットもない時代に始まったこのロングランイベントを通じて、現地の畑や牧場、漁港に総料理長自ら足を運び産地直送のパイプを確立してきました。生

愛媛県の生産者を支援する「えひめ・食の応」媛「フェア」開催

茶寮リビエラの庭×愛媛県

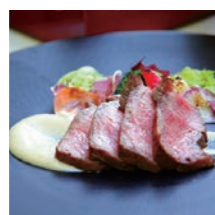
産者の熱い想いを伺うたびに、料理の幅も枠にとどまることなく広がっていききました。

四国山脈の豊かな自然の恵みを特別会席形式で

2020年10月15日から11月30日の約1か月半にわたり開催した「えひめ・食の応」媛「フェア」は、これまでの「旬づくし」イベントとは異なる目的で実施されました。新型コロナウイルスの影響で2020年は、愛媛県はもとより全国の生産者が深刻な影響を受けて、「フード(食品)ロス」に陥りました。愛媛県では瀬戸内海を含む観光客が激減し、特産品の需要も低迷することに。そこで地域経済の活性化と、食材の消費促進の取り組みの一環として「えひめ食の応」媛プロジェクトが発足しました。密を避けた開放的な空間、リビエラ東京の「茶寮リビエラの庭」にて木々の葉音と滝の水音をBGMに、愛媛の自然の恵みを贅沢に使った特別会席をお召し上がりいただきました。



愛媛県では400年前から里芋の栽培が盛ん。「伊予美人」というブランド里芋は、色白でしっかりと粘り強く濃厚な甘みの特徴。



写真左/肉の保水性がしっかりとした「伊予牛」と、やわらかな歯ごたえ舌ざわりが魅力です。写真右/柑橘果皮を混ぜた調味料の給餌により、「リモネン」効果で魚の生臭さが抑えられた「みかん鯛」

伝統の和の技法で一皿ずつ丁寧に創り上げた特別会席

リビエラ東京の和食「茶寮リビエラの庭」にて、愛媛から直送される新鮮な旬の食材を使った食のイベントを開催しました。

リビエラ逗子マリーナで新和食HAL YAMASHITAのPOP UPレストランを開催



コロナ禍において厳しい立場に立たされている飲食業界に対して、密を避けられる開放的なロケーションのリビエラ逗子マリーナが出来ることは何かと考え、六本木ミッドタウンに店を構える話題のシェフHAL YAMASHITA氏をお迎えし、11月19日・20日に2日間限りのPOP UPレストランを開催いたしました。「Autumn Food Special EVENT」と題したこのイベントは、HALさんのお店とは異なる海に面した絶景を眺めながらのレストラン。初めてリビエラ逗子マリーナを訪れた方々、また初めてHALさんのお食事を召し上がった方々のどちらにも好評で、新たな風を吹かせました。このような、新たな可能性を秘めた取り組みにリビエラは今後もチャレンジしていきます。



人生100年時代の食と健康

低糖質でもおいしく、楽しく。
～おいしく健康にそして豊かな人生を～
70年間「食と集いの場」を提供し続けているリビエラの想いとは。

糖質40g
低糖質の和食
茶寮リビエラの庭で
開催
2月1日(月)～2月28日(日)

「体は食べたものでできている」からこそ、人生100年時代の今、運動や睡眠と並んで大切なのは「食」。今でも語られることの多い2016年にリビエラ主催で行った「お酒もデザートも楽しむ糖質制限」ロカボのセミナー&和会席は、ロカボ(緩やかな糖質制限)ブームの先駆けのイベントでした。お米のほか、酒や砂糖、みりんなど糖質の多い調味料を使うため、非常に難しいといわれる日本料理であえて低糖質メニューの考案に挑み、提供いたしました。それは料亭から始まり手間暇を惜しまず真摯に「食」を追求してきたリビエラのこだわりと挑戦でした。そんなリビエラだからこそ、食べて健康になれる料理を提案していきたいと考えています。宴席料理や婚礼料理にロカボメニューの選択肢を作るなどの実績を積んできた今、さらに大切にしたいのが「みんなでおいしさを共有すること。食事制限中で周囲の方と同じ食事を食べられ



ご予約・お問合せ
茶寮リビエラの庭
(リビエラ東京内)
TEL.03-3981-3231
東京都豊島区西池袋5-9-5



糖質40gでもおいしく

リビエラグループ 総料理長 岡野信司

リビエラの料理は、すべて和食がベースになっています。糖質を多く含んだ調味料や食品が多い和食ですが、満足感とおいしさを兼ね備えた低糖質の和食をご提供しますのでぜひお試しください。

ない方も健康な方も。ひとつのテーブルを囲んで、皆で同じ料理を味わえることはとても幸せなことです。低糖質メニューだという事実を聞かされなければ気付かないほどおいしく、健康な方も満足できる食事を提供することは、実はとても難しいことだったりします。そこで、東京・池袋の「茶寮リビエラの庭」では、2月の1か月間限定で、低糖質の和食を提供することとなりました。安心・安全でおいしい料理を、開放的な「都会の森」で堪能ください。

リビエラ主催レース&イベント 2021 年間スケジュール

- 1月 3日(日) 新春安全祈願祭(3マリーナ)
- 1月10日(日) リビエラ新春親善レース
(Shonan Race同時開催)
- 2月14日(日) Shonan Race 2月
上下コース2レース(秋谷沖)
- 3月14日(日) Shonan Race 3月
秋谷沖スタート→南西沖ブイ往復
- 4月11日(日) Shonan Race 4月
上下コース2レース(秋谷沖)
- 5月 9日(日) Shonan Race 5月
秋谷沖スタート→城ヶ島沖マーク往復
- 5月16日(日) キスマスター 2021
- 5月予定 リビエラプレミアムショー(仮)
- 6月13日(日) Shonan Race 6月
上下コース2レース(秋谷沖)
- 7月 4日(日) Shonan Race 7月
秋谷沖スタート→江の島沖マーク往復
- 8月15日(日) Shonan Race 8月
上下コース2レース(秋谷沖)
- 8月21日(土) 第16回静岡県知事杯石廊崎レース
- 8月22日(日) Trans-Sagami Yacht Race 2021
- 9月12日(日) Shonan Race 9月
秋谷沖スタート→相模3号ブイ往復
- 10月10日(日) Shonan Race 10月
上下コース2レース(秋谷沖)
- 10月24日(日) 第39回リビエラ逗子マリーナヨットレース
「若大将カップ」
- 11月14日(日) Shonan Race 11月
秋谷沖スタート→南西沖ブイ往復
- 11月21日(日) ハギマスター 2021
- 12月12日(日) Shonan Race 12月
上下コース1レース(秋谷沖) 表彰式

※イベントの日程・コースは変更になる場合があります。

お問合せ
リビエラヨットレース事務局
TEL.046-882-1286 / FAX.046-881-6120
三浦市三崎町小網代1286
E-mail:yachtrace@riviera.co.jp

第38回 リビエラ逗子マリーナヨットレース 若大将カップ2020



10月25日(日)秋晴れの爽やかな相模湾でリビエラ逗子マリーナヨットレース「若大将カップ」を開催しました。

リビエラ逗子マリーナを代表するこのヨットレースは38回目。加山雄三さんを名誉実行委員長に迎えて今年は6回目となります。

クルーザーヨットレースは、ハピネスクラス(スピンを使わず帆走するクラス)、OPENクラス、IRC協会に登録しレーティング証書を持っているIRCクラスの3クラスがあり、初心者からレーサーまでが楽しめる大会として毎年多くの出場艇を迎える大人気のレース。多彩な艇種が参加できるディンギーヨットレースもファンが多いレースです。

当日は富士山も見える素晴らしい天候に恵まれ、クルーザーヨット61艇、ディンギーヨット37艇がエントリーし、レースを楽しみました。

クルーザーヨットレースは、スタート時点の風は微風、江の島沖では風がなくなり、帽子岩側フィニッシュとコースが短縮になりました。ディンギーヨットレースは良い風が吹くのを待って、リビエラ逗子マリーナ沖で1レースを行うことができました。

今回の大会は、新型コロナ対策として表彰式と若大将スペシャルライブは行わず、クルーザーヨットレースとディンギーヨットレースが開催された幸せを味わい、秋の相模湾を満喫しました。



RIVIERA Staff's Voice 洋上で楽しむ冬リゾート

新たにスタートした「RIVIERA Staff's Voice」は、より有意義で贅沢な休日の過ごし方をリビエラスタッフが提案するコラム記事です。2021年は思い切って大自然へ。一瞬一瞬の尊さを実感し心からワクワクできる、豊かなマリライフをリビエラ逗子マリーナ・ハーバー高林がお伝えします。

都心から洋上への180度転身 キャプテンとしてだけでなく「釣り名人」と呼ばれるまでに

「青山から逗子に赴任した当時の私は、海についての知識はおろか、楽しみ方も全く分かりませんでした。当然、どのような過ごし方を提案したらお客様に喜んでいただけるのか、皆目見当もつきませんでした。そこで、まずは自分自身が海を楽しもう！と思い、マリーナで必要なすべてのライセンスを取得し、毎日海に出たんです。」

そう語るのは、逗子に赴任して今年で6年目を迎えるリビエラ逗子マリーナ・ハーバーの高林裕行。

今では「釣り名人」と言われるほど自他ともに認める釣り好きの高林ですが、赴任した当初は魚の名前や船の種類も分からなかった海のビギナーでした。

海好きだけが知っている 冬の海の贅沢さ

「リビエラ逗子マリーナに夏を好んで来場される方は多いです。しかし、海水の透明度が高く空気が澄んだ海を楽しむなら冬がおすすです。冬の海は穏やかで、日中は陽が出て半袖で過ごすこともあるほどポカポカと暖かいです。せっかくの休日だからと、計画を立てる必要はありません。海の上でポーッと空を見て波音に耳を澄ませば、自然と心がリセットされ元気になります。何もせず、のんびり過ごすのが、海のいちばん贅沢な過ごし方ですから！」

——もしも、ご家族連れで冬のリビエラ逗子マリーナを訪れるなら、どんな過ごし方をおすすめしますか？

「それぞれに合わせた洋上での楽しみ方をご提案したいですね。例えば、普段は家事で忙しい奥様にはドリップした



てのコーヒーを召し上がりながらゆったりと読書を。またご主人様には、この時期の釣りをぜひお子様と一緒に楽しんでほしいです。釣り好きでしたら、私の秘密の釣り場へもご案内します(笑)」

大自然の中で味わう 想像をはるかに超えた海の楽しさ

大人になると、これまでの経験から何事もある程度の想像がつくため、新しいことへの挑戦に二の足を踏む方もいらっしゃることでしょ。海とは不思議なもので、その想像をはるかに超えた楽しさに満ちています。閉塞感を感じるコロナ禍だからこそ、心身を整える大切さに目を向けてみませんか。思い切って外へ大自然へと出かけ、大人になっても思わず「はしゃいでしまう」経験をぜひ。



Presenter

リビエラ逗子マリーナ
マネージャー
高林裕行

お問合せ
ザ・リビエラリゾートクラブ
TEL.0467-23-2458
お電話で「リビエラマガジンを見た」とお伝えください。



マリーナリゾートの上質なグランピング
「リビエラ・アウトドスタイル」

湘南の海とヤシの木、サンセットを愉しむアウトドア。
手ぶらでご家族やお仲間とBBQ。社内研修や日帰り合宿、オフサイトミーティングも。
広いガーデンエリアで、心も身体もリフレッシュする贅沢なプライベート空間を。



子連れに嬉しい靴を脱いで入れるテント



自然の中でクリエイティブな会議



焚き火を囲むと思わず本音がこぼれることも



厳選食材の本格BBQは準備も片付けも不要

アウトドアで叶える
究極のオープンエア空間

密を避けられる大開口窓を完備したリビエラ逗子マリーナの各会場では、イベント、パーティー、ワーケーションやステイケーションでの利用もご好評いただいておりますが、究極の開放空間はやはり屋外です。コロナ禍ではアウトドア需要が高まり、夏にはキャンプ場にテントが建ち並び、せっかくの野外でも密の状態が起きていました。そこでリビエラ逗子マリーナでは広大なガーデンエリアを活かし、BBQなどのアウトドア体験ができるようになりました。

ご家族やお仲間はもちろん
Wi-Fi完備で企業のアウトドアオフィスにも最適

オンラインでの繋がりが容易になった一方で、直接会ってコミュニケーションを取ることの大切さを改めて感じています。「リビエラ・アウトドスタイル」では、ご家族やお仲間同士のプライベートな集いから、企業でのアウトドア研修やオフサイトミーティングなど、お客様のご要望に合わせて様々な過ごし方が可能です。

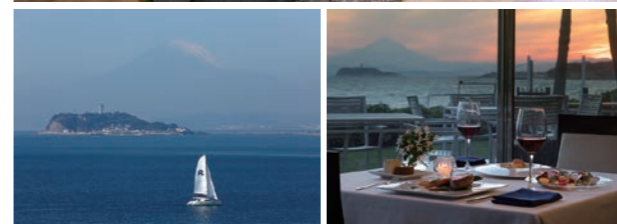


愛犬も一緒に

ご予約・お問合せ
リビエラ逗子マリーナ
(イベントデスク)
TEL.0467-23-0028
神奈川県逗子市小坪5-23-16



ザ・リビエラリゾートクラブ会員限定
冬の特別プラン



『冬の相模湾絶景クルーズ』
×
『マリブホテル特別ステイプラン』
GO TO キャンペーン適用

クルージングは富士山・伊豆半島・大島・房総半島を一望できる湘南の海を満喫。GO TOキャンペーンとザ・リビエラリゾートクラブメンバー割引が両方適用される特別ステイプラン。メンバー様・ゲストによる操船体験も可能です。

【タイムスケジュール(例)】
<1日目>
9:50 リビエラ逗子マリーナ 集合
10:00~ 相模湾クルーズやマリブアクティビティをお楽しみください
※ご希望に沿ってコーディネーター
ランチ 出先やリビエラ逗子マリーナ内レストラン、船上BBQ等、当日のスケジュールに合わせてご案内
15:30ごろ マリブホテル チェックイン
ディナー サンセットに合わせてレストランテAO orマリブファームにてディナー
<2日目>
朝食 マリブファームまたはルームサービスにてご案内
11:00 マリブホテル チェックアウト
【期間】~3/29(月) 定休日以外全日

『感動のおいしさ 朝採れ農家直送三浦野菜と
絶品ステーキのBBQプラン』

今夏リビエラシーボニアマリーナで好評を博したBBQ。メンバー様からのご要望にお応えして、『三浦の季節野菜』をメインにしたBBQを期間限定で開催。クルージングではうらりや油壺湾、城ヶ島等の名所を巡ります。食事・冬の景色ともに絶品です！

【タイムスケジュール(例)】
9:50~ リビエラシーボニアマリーナ 集合
10:00~ 三浦半島名所巡りクルーズ
12:00~ BBQ
14:00~ フリータイム(ボートフィッシングや小網代の森散策等)
15:30~16:00 リビエラシーボニアマリーナ 解散

【期間】~3/29(月) 期間中の土日祝祭日



※料金は人数や船の種類によって変動いたします。
※タイムスケジュールは一例です。ご希望に沿ってコーディネートいたします。



目指せベアハル！
『ボートorヨット操船トレーニング』

お客様ご自身でクラブ艇を操船できるよう、全3日間で操船トレーニングを行うプラン。午前は港内で難易度の高い離岸・着岸練習をし、午後にご自身の操船で相模湾をクルーズ。最終日の目標は逗子から初島へ！熟練スタッフが丁寧に指導します。

【タイムスケジュール(例)】
<3日間全日程>
9:50 リビエラ逗子マリーナ 集合
10:00~ リビエラ逗子マリーナ 港内離岸着岸練習
ランチ スタッフのおすすめをご案内します
13:30ごろ ご自身の操船で相模湾クルーズ
1日目:逗子~シーボニア 2日目:逗子~三崎 3日目:逗子~初島
16:00 リビエラ逗子マリーナ 解散

【期間】~3/29(月) 定休日以外全日

ご予約・お問合せ
ザ・リビエラリゾートクラブ
TEL.0467-23-2458 神奈川県逗子市小坪5-23-9



SHONAN JAZZ BY THE SEA in RIVIERA ZUSHI MARINA



1/9(土)

海に一番近く、潮風と波音を感じられる絶好のロケーションにある会場で、湘南ビーチFMとリビエラがお贈りするJAZZイベントを開催いたします。N.Y.で活躍するジャズピアニスト山中千尋の演奏を間近で聴けるまたとないチャンスです。



2/6(土)

1/9(土) Gentle Forest 5 & Gentle Forest Sisters
MUSIC CHARGE 5,500円
(12/6(日)10:00発売開始)

2/6(土) 山中千尋トリオ
MUSIC CHARGE 7,500円
(1/10(日)10:00発売開始)

【会場】リビエラ逗子マリーナ
【時間】開場/17:00
開演/18:00

ご予約・お問合せ
湘南ビーチFM
TEL.046-870-3313



リビエラアウトドアスタイル 焚き火プラン



目の前に広がる海とヤシの木に囲まれた最高のロケーションで非日常のひとつときをお過ごしください。炎の揺らめきと薪がはぜる音、波の音を感じながらの焚き火トークは、日ごろの緊張から解放され、普段と違う話題で盛り上げられるかも？

【場所】リビエラ逗子マリーナ
【時間】9:00~20:00の間で3時間~
【金額】30,000円(税別)/3時間
別途ドリンク
ソフトドリンク飲み放題
1,000円(税・サービス料別)/1名様
アルコール飲み放題
2,000円(税・サービス料別)/1名様
※2021年2月末までのオープン記念価格

ご予約・お問合せ
リビエラ逗子マリーナ
イベントデスク
TEL.0467-23-0028



数量限定 ロンハーマンオリジナルチョコレート



毎年人気のロンハーマンのオリジナルチョコレートを今年も販売いたします。数量限定ですのでお早めにお買い求めください。また、2/10(水)~2/14(日)の期間はバレンタインを盛り上げる、チョコレートを使用したホットドリンクも登場します。

【場 所】ロンハーマン カフェ 逗子マリーナ店
【期 間】2/1(月)~2/14(日)予定
※販売期間は変更になることもありますので、最新情報はHPをご確認ください。
【営業時間】11:00~19:00(18:30 L.O.)

お問合せ
ロンハーマン カフェ
逗子マリーナ店
TEL.0467-23-2153



リストランテAO シェフ小川の バレンタインスペシャルコース



「季節を味わう」がコンセプトの全席オーシャンビューのモダンイタリアンレストラン。バレンタインシーズンの夜を華やかに彩る、シェフ小川のスペシャルコースでスイートなひとときをお過ごしください。

【場 所】リストランテAO 逗子マリーナ
【期 間】2/10(水)~2/14(日)
【営業時間】ラ ン チ/11:30~15:00(14:00 L.O.)
ディナー/16:30~21:00(19:00 L.O.)
定休日:火曜日
【金 額】12,000円(税・サービス料別)/1名様
ドリンクは別途。

ご予約・お問合せ
リストランテAO
逗子マリーナ
TEL.0467-25-0480



オンライン終活セミナー



最近では終活ブームということもあり、比較的若いうちから『終活』について考え行動を起こす人が増えています。ご自身、そしてご家族のためにも、今後の人生をより豊かに過ごす『終活』について一緒に考えてみませんか？感謝の集いもご好評いただいております。

【開催日】2021/3/13(土)
【時 間】13:00~14:00
(オンライン接続開始 12:50~)
【金 額】無料

ご予約・お問合せ
リビエラ
ライフデザイン倶楽部
TEL.03-5474-8008



年に一度は船のメンテナンス



愛艇をいつまでも安全に、そして楽しいマリンライフのために、冬場の点検・整備をおすすめします。診断~修理後の試運転までリビエラの整備スタッフが親身になってサポートします。

【営業時間】季節により異なるため、詳細はHPをご覧ください

ご予約・お問合せ
リビエラ
ライフデザイン倶楽部
TEL.03-5474-8008



ご予約・お問合せ
リビエラ
シーボニアマリーナ
ハーバーフロント
TEL.046-882-1286



バレンタイン限定 マリブファーム アラカルトメニュー登場



バレンタインだけの特別なアラカルトメニューとデザートが登場。期間限定のカマクラテラスを予約して、大切な人とプライベートな空間で特別なバレンタインを過ごすのもおすすめです。

【場 所】マリブファーム 逗子マリーナ
【期 間】2/10(水)~2/14(日)
【営業時間】ラ ン チ/11:00~15:00(14:30 L.O.)
カ フェ/15:00~16:30 ※平日限定
ディナー/17:00~21:00(20:00 L.O.)
定休日:火曜日

ご予約・お問合せ
マリブファーム
逗子マリーナ
TEL.0467-23-0087



シーボニアアリス リニューアル



セーラーやクルーザーオーナーにも長年親しまれているシーボニアアリスがリニューアルしました。存在感のある魚介類たっぷりのピラフに海老の旨味を凝縮した濃厚なアメリカーナソースをかけると、海の風味が口いっぱいに広がります。

【場 所】シーボニア クラブハウスレストラン
【営業時間】平日
ラ ン チ/11:00~16:30(15:30 L.O.)
土日祝
ラ ン チ/11:00~15:30L.O.
カ フェ/15:30~17:00L.O.
ディナー/17:00~20:00(19:00L.O.)
定休日:月・火・水曜日
【金 額】2,200円(税別)

ご予約・お問合せ
シーボニア
クラブハウス
レストラン
TEL.046-882-1216





逗子
MALIBU HOTEL
Tel.0467-23-0077



Instagram



逗子
Ristorante AO
Tel.0467-25-0480



Instagram



逗子
MALIBU FARM
Tel.0467-23-0087



Instagram



逗子
Ron Herman Cafe
逗子マリーナ店
Tel.0467-23-2153



HP



池袋
茶寮
リビエラの庭
Tel.03-3981-3231



Instagram



三浦
シーボニア
クラブハウス
レストラン
Tel.046-882-1216



Instagram

Catch up INFORMATION

各エリアの最新情報をご利用のSNSやHPでぜひご覧ください！

フォロー&いいねをおねがいします



宮城フェア



新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ国内の食材需要を喚起するため、3月に震災から10年を迎え「食材王国」ともいわれる、宮城県産の旬の食材を満喫できるフェアを、応援の気持ちも込めて開催します。

【場 所】茶寮リビエラの庭
【期 間】3/1(月)~3/29(月)
【営業時間】ランチ/11:30~15:00(14:00 L.O.)
ディナー/17:00~21:00(19:30 L.O.)
【金 額】ランチ/3,500円~
ディナー/5,000円~

ご予約・お問合せ
茶寮リビエラの庭
TEL.03-3981-3231



リビエラの健康食 ~低糖質~



ヘルシーなイメージがありつつも、実は糖質多めの和食。年末年始で食べ過ぎた健康な方も、食事制限でお悩みの方も、みんなが平等に、おいしく食べられる健康食をご賞味ください。

※写真はイメージです

【場 所】茶寮リビエラの庭
【期 間】2/1(月)~2/28(日)
【営業時間】ランチ/11:30~15:00(14:00 L.O.)
ディナー/17:00~21:00(19:30 L.O.)
【金 額】ランチ/3,500円~
ディナー/5,000円~

ご予約・お問合せ
茶寮リビエラの庭
TEL.03-3981-3231



リビエラグループの最新情報が届く リビエラ メールマガジン

リビエラグループで行われる最新イベント情報や、リビエラリゾート不動産で取り扱う物件情報などを配信しています。



メルマガご登録はこちら



▼スマホ

▼PC



都会の森に佇むレトロモダンな空間
旬の味を五感で愉しむひとときを



茶寮
リビエラの庭

東京都豊島区西池袋5-9-5 リビエラ東京内 TEL.03-3981-3231 定休日/火曜・水曜
営業時間/ランチ11:30~15:00(14:00L.O.) ディナー17:00~21:00(19:30L.O.)



完全予約制